

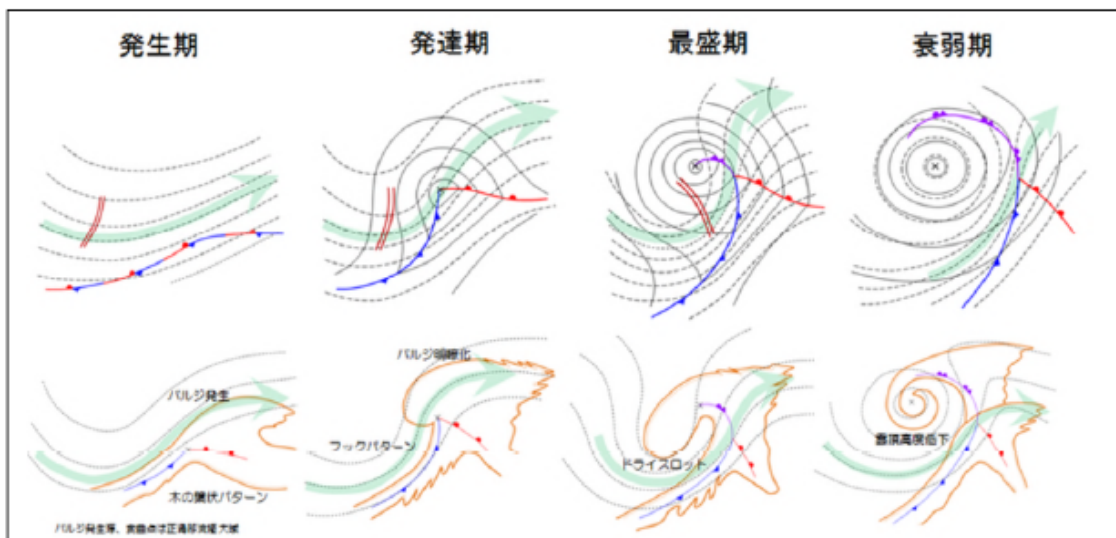
令和4年度第2回（通算第59回）気象予報士試験
学科試験（専門知識）の間8について

1月29日に実施した第59回気象予報士試験において、学科試験(専門知識)の間8の(d)の問題文にやや曖昧な表現がありましたので、下記のとおり採点処理いたします。

記

専門知識の間8(d)の問題文は、「一般に、温帯低気圧に閉塞前線が形成され始めたときは、低気圧の一生の中で中心気圧が最も低く、最盛期の段階にあたる。」となっており、温帯低気圧の発生から消滅までの一連の過程の1つである最盛期について問う問題です。

一般に、日本付近に現れる温帯低気圧は前線を伴い、南北に熱輸送を行って南北の温度差を解消すると共に、有効位置エネルギーを運動エネルギーに変えて発達します。低気圧の発生から消滅までの過程は、発生期・発達期・最盛期・衰弱期の4つに分けて説明されることが多く（下図参照）、今回出題している中心気圧が最も低くなる最盛期は、一般に、閉塞前線が現われ始めたとき、すなわち閉塞が始まった段階を含む一定の期間に該当しますので、(d)の記述は正しく、解答例は「⑤すべて正しい」としました。



(平成29年度予報技術研修テキスト(気象庁)第4章第4.3.2図より)

一方、普段の会話で「〇〇し始めたとき」と言った場合、その「とき」とはある程度の期間をとらえている場合だけでなく、その瞬間を示す場合も考えられます。

問題文は、例えば“3時間おきに作成される地上天気図において、初めて閉塞前線が描かれた天気図のその時刻、その瞬間が、中心気圧が最も低くなる最盛期にあたる”と書かれていると読み取られる可能性があり、そう読んだ場合、観測される温帯低気圧の中には閉塞後もある程度の期間、中心気圧が低下する例が一定数存在することから、「④(d)のみ誤り」という回答もあり得ると判断されます。

以上のように、問8(d)の文章には、2通りの回答を生み得るやや曖昧な表現があったと判断されるため、問8は、⑤または④を正解として採点処理いたします。

なお、2月8日に公表した解答例の学科解答は、別紙の内容に差し替えます。

問題文に曖昧な表現がありましたことを、お詫びいたします。

令和4年度第2回(通算第59回)

気象予報士試験

解答例

令和5年3月10日

この解答例の全部または一部を、無断で複製・転写することはできません。

一般財団法人 気象業務支援センター

学科解答

予報業務に関する一般知識

- | | |
|------|---|
| 問 1 | ③ |
| 問 2 | ③ |
| 問 3 | ① |
| 問 4 | ⑤ |
| 問 5 | ④ |
| 問 6 | ① |
| 問 7 | ④ |
| 問 8 | ⑤ |
| 問 9 | ③ |
| 問 10 | ② |
| 問 11 | ⑤ |
| 問 12 | ① |
| 問 13 | ④ |
| 問 14 | ② |
| 問 15 | ④ |

予報業務に関する専門知識

- | | |
|------|--------|
| 問 1 | ③ |
| 問 2 | ⑤ |
| 問 3 | ② |
| 問 4 | ④ |
| 問 5 | ① |
| 問 6 | ④ |
| 問 7 | ② |
| 問 8 | ⑤または④※ |
| 問 9 | ④ |
| 問 10 | ③ |
| 問 11 | ① |
| 問 12 | ① |
| 問 13 | ② |
| 問 14 | ② |
| 問 15 | ⑤ |

※ 専門知識の問8(d)の問題文に曖昧な表現があったことから、⑤または④を正解とします。
2月8日に公表した学科解答は本資料の内容に差し替えます。